

しづおか大道芸新聞

第七号

発端

もう一度にぎわいを



▲日曜日の午後、青葉通りで宣伝活動をする「ねにゑ」

辺周鳥居石社神間浅

廿日会祭の期間中に大道芸

はつかえ

静岡浅間神社廿日会祭(はつかえさい)が、今年も例年通り四月一日～五日に開催される。期間中、赤鳥居から駅方面へと続く浅間通り商店街は多くの人にぎわう中、かつてのにぎわいを失いつつある石鳥居周辺に活気を取り戻そうと、浅間ビル商店会は二年前から大道芸人を呼ぶことで対策を立てていたが、認知度の低さ等、集客に苦しんだ。今年はNPOしづおか大道芸のまちをつくる会が同商店会からの要請を受け、これまで芸人への呼びかけや積極的な宣伝活動を行つてきた。

これまで当NPOによる新聞やテレビへの働きかけや、浅間ビル商店会によるビラ配りを通じて宣

宣伝活動の展開

これまで当NPOによる新聞やテレビへの働きかけや、浅間ビル商店会によるビラ配りを通じて宣

「世界へ旅する河童」と獅子舞」来静

お祭りを盛り上げるパフォーマーとしての参加の呼びかけに対し、国内外

本紙に掲載されている特集「浅間さん、いらっしゃい！」の取材中、浅間神社廿日会祭の期間中、石鳥居横を大道芸等のパフォーマンスの場として提供したいので協力して欲しい、との相談を受けていた。この場所での大道芸の試みが始まったのは二年前で、当時は彦一団子、ダブルチキンなど静岡で活動する大道芸人を含めた四組が参加し、昨年は南京玉簾やバナナの叩き売りなど和芸の大道路芸人が四組参加したが、いずれの年も集客問題に悩まされた。赤鳥居前の浅間通りはにぎわいを見せる中、大道芸の催し自体の認知度の低さが大きく響いた。今年で三年目となるこの試みだが、集客に結びつく有効な改善策を講じないと、同様の結果を招く可能性は極めて高い。

伝活動を行つてきた。廿日会祭期間中の大道芸は一日から四日の四日間行われるが、いずれも平日ということで、ある程度限られた人出の中での集客が必要となる。大道芸開催時は、適所への宣伝用看板の設置、浅間通り商店街へ大道芸宣伝目的の練り歩き、石鳥居周辺に休憩所の設置等を試みる予定だ。ただし、看板については強風の場合は危険のため設置不可となる。今回はお祭り時の浅間通り商店街でのにぎわいに注目し、練り歩きとは別に、人の目をひくためのお化け様の被り物「ねにゑ」を用意し、ハピニング的なパフォーマンスによるハブニングパフォーマンスは、すでに青葉公園などで行われております。足を止めた街の人に対しても宣伝用ビラを配布し、廿日会祭大道芸アピールしている。

廿日会祭まめ知識

静岡浅間神社の例大祭で、その起源は約四百年前と伝えられる歴史の深い静岡を代表するお祭であり、徳川家康公が駿府在城の頃までさかのぼる。その家康公が安倍川の西にあった建穂寺に参詣した折、稚児が舞った舞をお気に召し、その舞を浅間神社の旧暦の二月二十日のお会式に奉納したのが始まりと伝えられている。「稚児舞」は現在静岡県指定無形民俗文化財となっている。明治維新によって建穂寺が廃寺となり、お祭りは一時中止されていたが明治二十七年に再興され、旧暦の二月二十日にならい現代では四月一日～五日までとされる。「稚児舞」の他、稚児行列やおねり（山車の曳き回し）、演芸大会などが境内で催される。廿日会祭のメインイベントは三日の昇祭と四日の降祭であり、これは浅間神社の祭神コノハナサクやヒヒカノミコが、賤機山の上の麓山神社にまつられている父神の才オヤマズミノミコトのところへ百段を昇って会いに行かれ、一晩、父君のもとに泊って語り明かし、翌日、降ってくるという意味が込められている。古くから静岡市の市民に親しまれている。

で活躍中の大道芸人おいかどいちらう氏からいち早い反応があつた。氏は民話の世界と浮かれ心を胸に舞踏、獅子舞、面踊り、唄、語り等、宴から宴へと渡り歩く、お祭演芸の「鉄人」であり、現在、神奈川県川崎市在住で、数多くの芸人の育成やサポート、また演芸を通じての地域交流等、日常常に芸能がある社会創りを実践している。お祭り期間中の毎日、「鉄人」の大道芸が石鳥居横の大通芸会場で見ることができ、さらに四日にはどじょうすくいと南京玉簾による異色の大道芸コンビや小学生の津軽三味線演

奏など個性的な演芸仲間も参加予定である。また静岡で活動中の大道芸人teruも参加予定で、見応えは充分である。

甘日会祭

期間：4月1日～5日

(大道芸は4日まで)

場所：静岡浅間神社石鳥居周辺

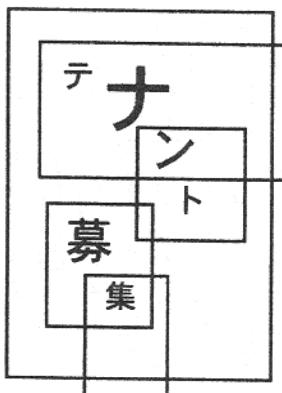
詳しくは左面の地図を参照

おいかどいちろう氏のホームページ
<http://www5a.biglobe.ne.jp/~o-ichiro/>

「楽しかったと思うお気持ちを、形に変えて、この中にお願ひします。」
両手で、そつと帽子を差し出します。そうすると観て下さったお客様から色々な形の「お気持ち」が入るんです。お金が庄

お金の他に、図書券や商品券が入つたり、時にはビール券だつたり。寒い季節にはあつあつの缶コーヒー、暑い季節には冷たいスポーツドリンク。「頑張つて」という気持ちが伝わってきて、とても嬉しくなります。それから、たこ焼きやドーナツなど、差し入れのようになつく事もあります。大手の方々が入れて下さる事

らにとつては大切な物だ
と思うんです。宝物です。
それを、そつと帽子の中
に入ってくれる純な気持ち、
本当に嬉しいです。宝物です。
ひとりひとりの子供を、
抱きしめてあげたくなり
ます。こんな気持ち、大
道芸をしていなければ、
なかなか味わえませんよ
ね。



時にはかんだあとのガムや、タバコの吸いがらを入れられる事もあります。そんな時には凹みますが、それはそれで、もつと楽しませてあげられるパフォーマンスをしよう、という気持ちに変えます。あなたのお気持ちはどんな形でしよう?いつもお気持ちを下さるお客様、ありがとうございます!どんな形でも嬉しいです。これからも芸人を支えてやつて下さい。

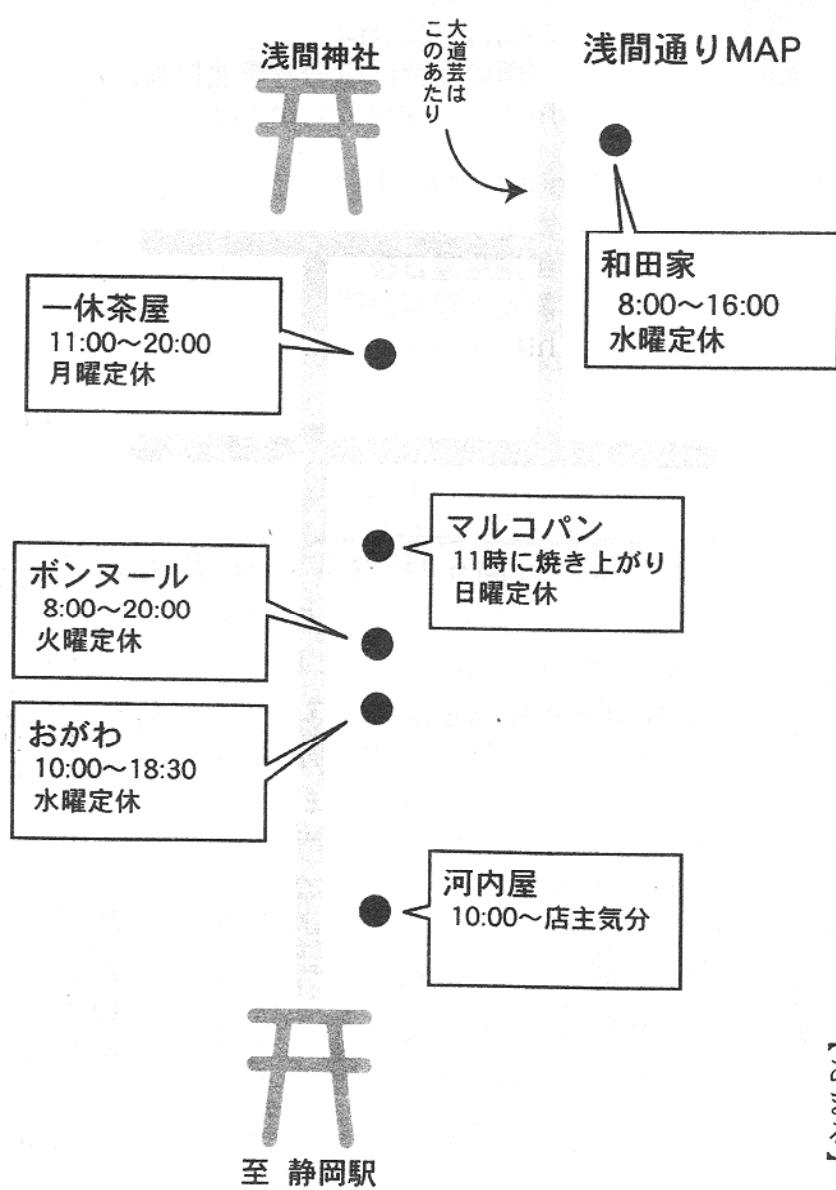
今回「もしも浅間通りで大道芸に出会ったときに気軽においしく立ち寄れるお店」を探して商店街へと出かけてきた。通りの入り口にある大きな鳥居をくぐつて神社へ向かうと、まず最初に目に入ってきたのは順番待ちをして行列ができるほど人気のお店「どらやきの河内屋」。一個百円の大きなどらやきは、フワツツサクサク、トロリとした粒あんで、浅間通りの名

など、店主のこだわりが感じられる。店内は広くてゆつたりとパン選びを楽しめる。それからまた少し歩くと、メロンパンがおいしいと評判の「おいしいねマルコパン」を発見。人気のメロンパンは限定十個のまごころ商品で、毎日十一時頃焼き上がる。歩みを進め信号を渡ると、日本一の黄金饅頭というのれんが印象的な「一休茶屋」が右手に見えてくる。「本当

浅間通り商店街といえば正月三が日、浅間神社へ初詣に行くとき人々が行き交いにぎわう商店街だ。毎年四月始めに甘日会祭、十月には山田長政祭りが催される他、最近では大道芸ワールドカツブロ静岡のパフォーマンス会場の一端としても徐々に定着しつつある。

浅間さん、

物である。大きなどらや
きを食べながら神社へ向
かうとすぐ右側に見えて
くるのは静岡おでんのお
店「おがわ」。一皿三
百五十円で色々なおでん
が楽しめる。静岡おでん
は具の一つ一つに串がさ
さつていて、食べ歩きで
きるのがうれしい。「お
がわ」を過ぎて、次に目
に入つてくるのは無添加



に日本一?」の質問に
おかみさんは「気持ち
いつもそのつもり」と
もしいコメント。あず
とクリームの二種類が
り、それぞれ百円で売
れている。和風のラー
ンもウリだ。また、浅間
通りからはほんの少しど
け離れるが、神社隣の『
子屋「和田家』はおす
すめの和菓子屋である。

中でもみたらし団子は口中でとろける絶品。お饅頭もやわらかくジューシー。浅間通りに来たついでにぜひとも寄りたいお店の一つといえる。

徴といえる。大道芸を楽しみながら、商店街のお店にも目を向けてみるのはどうだろうか。

廿日会祭の期間中に大道芸を見る事ができるのは「和田家」のある浅間ビル前の大通り。今回紹介しきれなかつた魅力的な商店はいくらでもある。さあ、あなただけの名店探しを始めよう。

大道芸いんふお

青葉通り

とき：4/19(土), 27(日), 29(火)
ところ：青葉イベント広場
29日、ねにゑーず(ハプニング)予定

第27回野毛大道芸

とき：4/19(土)～20(日)
ところ：神奈川県横浜市
静岡の大道芸人・彦一団子(和風ジャグリング)も出るよ!
<http://www.nogedaidougei.com/>



甘日会祭

とき：4/1(火)～4(金)
静岡浅間神社廿日会祭の期間中
11:00～17:00
ところ：石鳥居周辺
出演者

おいかどいちろう(舞踏火吹きなど)
どじょうすくい&南京玉すだれ
レオ君(小学生津軽三味線)
teru(ジャグリング, バルーン)
ねにゑーず(ハプニング)

パフォーマー募集

青葉通りでパフォーマンスを披露してくれたパフォーマーを募集しています。
プロ・アマ、ジャンルは問いません。
お問い合わせ等、お気軽にどうぞ。

[http://members.tripod.co.jp/
daidogei-machizukuri/](http://members.tripod.co.jp/daidogei-machizukuri/)
[http://members.tripod.co.jp/
daidogei-machi-zukuri/](http://members.tripod.co.jp/daidogei-machi-zukuri/)

編集・発行
しづおか大道芸のまち
をつくる会
お問い合わせ先
ひる
〒421-0133
静岡市中田4-5-28-20
電話 070-5647-4024
hikoz@tokai.or.jp

♪路上ミュージシャンいんふお♪

Misato&shin

4/5(土)
名古屋観王山まつり

4/6(日)
蒲郡:オールドフォッシル18:30～

4/13(日)
愛知県宝飾郡:モスク 20:00～ 800円

4/18(金)
静岡市:cafe bar HEAVEN 20:00～tip in style
◇路上ライブ
14:00～16:00(不定期)
静岡市青葉公園
<http://www002.upp.so-net.ne.jp/sots/>

足跡

◇路上ライブ
第1・第4日曜日14:00～
静岡市青葉公園
(雨の場合はJR静岡駅北口周辺)
<http://bumi.imgur.net/>

Amusement Tao

◇路上ライブ
毎週金曜日夜
静岡市青葉公園
<http://www.taoweb.org/>

【あまる】

サボーラー(会員) 募集

当会は、青静岡の街なかで「日常的に大道芸を楽しめよう」をモットーとしています。会の活動を応援してくれるサポーターを大募集。サポーターの方には「おひな太道芸新聞」をお届けします。年会費は一回500円(年度単位)で、お一人様何口でも。

パクリ系パフォーマンス。そういえばあの時、僕は確かにこう言つた。「すこやか^{aps}は永遠に不滅です」きつと来年の今頃はみんなも同じ気持ちでいるよね。

【あまる】

【あまる】

編集後記